

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成27年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立青い鳥福祉センター「青い鳥成人寮」	所管課	福祉保健部 障害福祉課
所在地	甲府市下飯田2-10-1	設置年月日 (改築年月日等)	昭和51年6月1日
指定管理者	社会福祉法人山梨ライトハウス		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県青い鳥福祉センター設置及び管理条例		
設置目的	18歳以上の知的障害者(盲)に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図るため。		
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積:4,977.08㎡ ○建築延面積:3,280.64㎡ ○建物の構造*鉄筋コンクリート造2階建、鉄骨造2階建ほか ○施設の内容 ・寄宿舎(鉄筋コンクリート造2階建) 2,839.47㎡ ・紙工作棟(鉄骨造2階建) 311.36㎡ ・車庫・倉庫(軽量鉄骨造平屋建) 97.40㎡ ・東屋(鉄骨造平屋建) 15.21㎡ ・駐輪場(軽量鉄骨造平屋建) 13.41㎡ ・ゴミ置き場(軽量鉄骨造平屋建) 3.79㎡ ○各障害福祉サービス定員 ・生活介護:60人 ・短期入所:4人 ・施設入所:60人		
主な業務内容	1. 施設等の維持保全に関する業務 ・施設及び設備器具の維持保全に関する業務を行う。 2. 利用者に対する障害福祉サービス業務 ・生活介護、短期入所及び施設入所支援に係る業務を行う。		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	類似施設 山梨県立育精福祉センター成人寮 生活介護(105人)、短期入所(9人)及び施設入所支援(90人)
---------------------	---

3 利用状況

単位：人、%

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (目標値)
利用者数	生活介護	59	61	59	
	短期入所	20	15	17	
	施設入所支援	58	58	57	
	利用者数合計	137	134	133	
	目標値	124	124	124	
	目標値設定の考え方及びその理由	定員を目標値とする。			
	対25年度比	-	97.8%	97.1%	
利用率	110.5%	108.1%	107.3%		

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成26年度	平成27年度 (計画値)	平成27年度 (実績値)	平成28年度 (計画値)
収入	施設利用料	261,451,674	250,210,000	270,196,989	
	指定管理者委託料	0	0	0	
	その他	2,931,746	2,300,000	10,236,619	
	収入合計(A)	264,383,420	252,510,000	280,433,608	
支出	人件費	142,697,569	162,881,269	148,843,095	
	県への納付金	0	0	0	
	管理運営費	90,357,955	89,628,731	83,148,908	
	うち外部委託費(B)	20,017,416	19,936,508	18,160,904	
	支出合計(C)	233,055,524	252,510,000	231,992,003	
	収支差額(A-C)	31,327,896	0	48,441,605	
	外部委託比率(B÷C)	8.6%	7.9%	7.8%	
	利用者一人当たりの経費				

5 利用者満足度

実施方法等	<p>実施時期:平成28年2月 実施方法:施設入所利用者へのアンケート 回答数:男29人(回収率:79.3%)、女28人(回収率:57.1%) ※利用者が回答できない場合は、家族に実施。</p> <p>※ アンケートは、点数(1:良い、2:やや良い、3:やや悪い、4:悪い)を点ける形式で実施しており、調査項目の状況により次のとおりとした。 満足:1、どちらかといえば満足:1を超え3未満、どちらかといえば不満足:3以上4未満、不満:4</p>
-------	--

単位: %

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
行事等	63.2%	36.8%	0.0%	0.0%
食事	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%
入浴	67.6%	32.4%	0.0%	0.0%
健康管理	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%
利用者ケア	97.3%	2.7%	0.0%	0.0%
金銭管理	56.7%	43.3%	0.0%	0.0%
施設全般の満足度	78.6%	21.4%	0.0%	0.0%

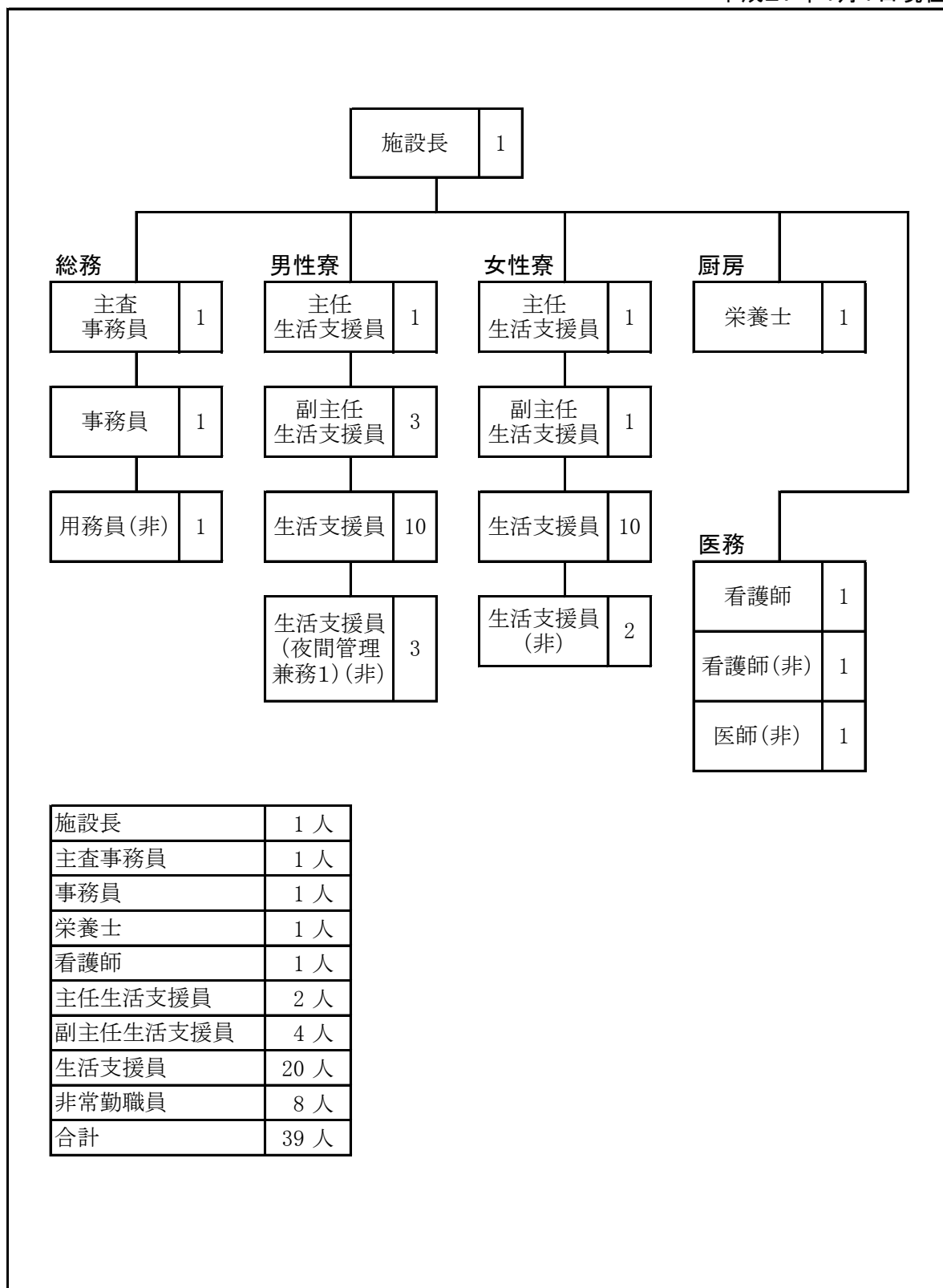
利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内がいつも清潔で良いと思う。 ・食事もおいしい。 ・とてもよく手をかけて、新設に見てくれています。 ・長いことお世話になり、家族一同、感謝しています。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・施設については、朝夕の清掃を徹底し、清潔な環境の維持に努め、冬場にはインフルエンザなど感染症予防対策に努めていきます。 ・月に1回、給食会議を設け、利用者に参加して貰いながら、具体的な意見要望を聞くことで喜ばれる食事の提供に努めていきます。 ・今後も、生活上の安全管理を図りつつ、利用者及び家族からの意見や要望は、できるだけ支援の中に取り入れるよう、努めていきます。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。	業務仕様書、業務計画書どおり適正に実施されている。
運営業務	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。	事業報告書及び現地確認の結果、適正に実施されている。 施設譲渡後についても、引き続き利用者個々の特性に鑑みた個別支援計画を策定し、質の高いサービスの提供のために努力されたい。
利用状況	各サービス事業とも概ね計画どおり執行出来た。	関係機関との連携を密に行い、施設利用の促進のためのPRに努めている。 施設譲渡後についても、引き続き利用者のニーズに沿ったサービスの提供のために努力されたい。
収支状況	サービスの質を維持しつつ節約に努め、効率的な運営を行うよう努力した。	効率的な運営・管理が行われた。 施設譲渡後についても、引き続き同様の経営が実現できるよう努力されたい。
自主事業	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。	事業計画書に基づき、適正に実施されている。
利用者満足度	利用者の意見を聞くなかで、利用者にとってどのような支援が適切か、施設の譲渡を受けた後も職員一同で検討していく。	施設譲渡後も、利用者からの要望をもとに、サービス向上に向けてきめ細かい対応をされるよう努力されたい。
運営目標の達成状況	個別支援計画に沿ったサービスを提供するとともに、定期的な評価・アセスメントを実施することで、利用者ニーズに合った質の高いサービスを適時に提供できた。 個々の利用者の状況を把握し、必要に応じた支援を行なうことにより、利用者の生活の質を向上させることができた。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	○施設管理・運営業務等について、条例、協定等に基づき適正に履行した。 ○質の高いサービスを提供しつつ効率的に運営されている。 ○当該施設は、平成28年度より県から当該法人に譲渡し、運営を続けることから、引き続き、利用者の希望する生活や課題等の把握に努め、サービスの向上に向け努力し、引き続き入所者の処遇向上のため努力するよう求めた。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	○施設の譲渡を受けた後も、関係法令等に基づき適正かつ、効率的な施設運営に努めていきます。 ○今後も利用者個々のニーズに対応できるよう、一層努力していきます。	

8 管理体制(組織図)

平成27年4月1日現在



施設長	1人
主査事務員	1人
事務員	1人
栄養士	1人
看護師	1人
主任生活支援員	2人
副主任生活支援員	4人
生活支援員	20人
非常勤職員	8人
合計	39人